

安全データシート

JIS Z 7253に準拠

AccuGENE™ 50X TAE Buffer

版番号 2.0

改訂日 2018/08/02

発行日 2018/09/06

1. 化学品及び会社情報

製品名 : AccuGENE™ 50X TAE Buffer

別名 : Accugene 50X TAE Buffer

物質番号 : 51216

供給者情報

供給者の会社名称 : ロンザジャパン株式会社
〒104-6591
東京都中央区明石町 8-1 聖路加タワーLonza Ltd
Muenchensteinerstrasse 38
CH-4002 Basel, Switzerland

電話番号 : +81 3 6264 0660

電子メールアドレス : sds@lonza.com

緊急連絡電話番号 : +41 61 313 94 94 (24h)

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 科学研究および開発

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 JIS Z 7252 に準拠

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 区分 2

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分 1

GHS ラベル要素 JIS Z 7252 に準拠

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : H315 皮膚刺激。
H318 重篤な眼の損傷。注意書き : **安全対策:**
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。

AccuGENE™ 50X TAE Buffer

P280 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置:

P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

P305 + P351 + P338 + P310 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

P332 + P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

危険有害成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)
Acetic acid	64-19-7	>= 3 - < 5
Ethylenediaminetetraacetic acid disodium salt dihydrate	6381-92-6	>= 1 - < 3

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。
呼吸が不規則であったりとまったりした場合は、人工呼吸を行う。
酸素を与える。
応急措置担当者は自分が暴露しないよう、適切な防護を行う。
直ちに医師を呼ぶ。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚に接触したら、大量の石けんと水で直ちに洗浄する。
刺激があり継続する場合には医療機関で診察を受ける。
- 眼に入った場合 : 眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の手当てを受ける。
刺激があり続くようであれば医師を呼ぶ。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに医師を呼ぶ。
口を水で洗浄し、その後多量の水を飲む。
医師の指示がない場合は吐かせない。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 情報無し。

AccuGENE™ 50X TAE Buffer

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水噴霧
粉末
泡
- 特有の危険有害性 : 加熱または火災により有毒ガスが発生する。
- 特有の消火方法 : 未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。
- 消火を行う者の保護 : 火災時には、自給式呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : この製品の蒸気にさらされる危険性がある作業では、呼吸用保護具を使う。
- 環境に対する注意事項 : 河川または下水システムに排水しない。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 河川または下水システムに排水しない。
不活性な吸収材で吸収させる。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱注意事項 : 皮膚や眼への接触を避けること。
作業室の換気や排気を十分に行う。
- 接触回避 : 強酸化剤
- 衛生対策 : 休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。
皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。
汚染された衣服と手袋を脱ぎ、内側も洗濯してから、再使用する。

保管

- 安全な保管条件 : 使用しない場合には容器を閉めておく。

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
Acetic acid	64-19-7	TWA	10 ppm 25 mg/m ³	JPJ50H OEL
		TWA	10 ppm	ACGIH
		STEL	15 ppm	ACGIH

AccuGENE™ 50X TAE Buffer

設備対策	: 適切な排気装置が設置されたエリアでのみ使用する。
保護具	
呼吸用保護具	: 蒸気を形成する場合は、適合したフィルターの付いた呼吸装置を使用する。
手の保護具	
材質	: ニトリルゴム
破過時間	: > 480 min
眼の保護具	: 密着性の高い安全ゴーグル フェイスシールド
皮膚及び身体の保護具	: 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。 ゴムまたはプラスチック製エプロン ゴムまたはプラスチック製ブーツ

9. 物理的及び化学的性質

外観	: 水溶液
色	: 無色, 透明
臭い	: 無臭
臭いのしきい(閾)値	: データなし
pH	: 7 - 9
融点・凝固点	: データなし
沸点／沸点範囲	: 約 100 ° C
引火点	: データなし
	水
蒸発速度	: データなし
燃焼性 (固体、気体)	: データなし
可燃性 (液体)	: データなし
爆発範囲の上限	: データなし
爆発範囲の下限	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし

AccuGENE™ 50X TAE Buffer

比重	:	データなし
密度	:	不定
溶解度		
水溶性	:	可溶
n-オクタノール／水分配係数	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
分解温度	:	データなし
粘度(粘性率)	:	データなし
動粘度(動粘性率)	:	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	:	推奨保管条件下では安定。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	通常の状態では安定。
避けるべき条件	:	データなし
混触危険物質	:	強酸化剤
危険有害な分解生成物	:	通常の状態では分解しない。

11. 有害性情報

可能性のある暴露経路の情報	:	眼 摂取
急性毒性		
急性毒性(吸入)	:	急性毒性推定値: > 20 mg/l 曝露時間: 4 h 試験環境: 蒸気 方法: 計算による方法
急性毒性(経皮)	:	急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg 方法: 計算による方法

詳細情報

備考: 本製品自体のデータなし

12. 環境影響情報

生態毒性

AccuGENE™ 50X TAE Buffer

魚毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

生分解性 : 結果: データなし

生体蓄積性

生体蓄積性 : 備考: データなし

成分:

Acetic acid:

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: -0.2

土壤中の移動性

環境中の分布 : 備考: データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 廃棄物処分業者に処理を依頼する。
地方自治体の規制に従い処分する。

汚染容器及び包装 : 製品入り容器と同様に処分する。

14. 輸送上の注意

IATA

非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険物クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当

IMDG

非危険物

国連番号 : 非該当
 国連輸送名 : 非該当
 輸送危険物クラス : 非該当
 容器等級 : 非該当

AccuGENE™ 50X TAE Buffer

ADR	:	非危険物
国連番号	:	非該当
国連輸送名	:	非該当
輸送危険物クラス	:	非該当
容器等級	:	非該当
特別の安全対策	:	なし
MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)	:	非該当

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物

化学名	番号
酢酸	176

名称等を表示すべき危険物及び有害物

化学名	番号
酢酸	176

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 有害液体物質(Z 類)

個品輸送 海洋汚染物質には該当しない

AccuGENE™ 50X TAE Buffer

16. その他の情報

その他の略語の全文

ACGIH	:	米国産業衛生専門家会議 (ACGIH) の限界値
JPJSOH OEL	:	許容濃度 (日本産業衛生学会)
ACGIH / STEL	:	短時間暴露限度
ACGIH / TWA	:	時間加重平均
JPJSOH OEL / TWA	:	時間加重平均

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; GPR - 管理製品規則; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

日付フォーマット : 年/月/日

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA